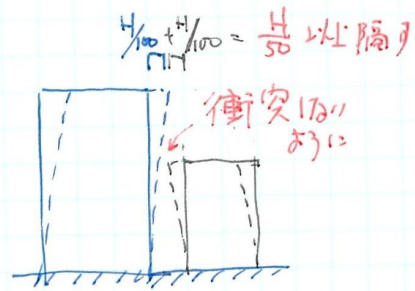
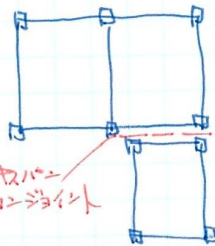
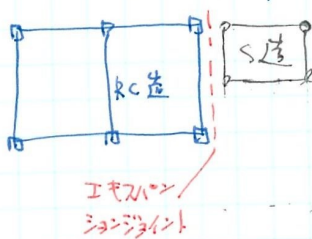
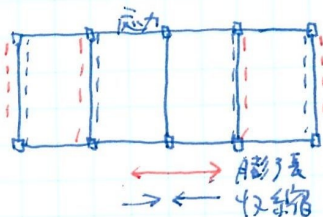


構造計画

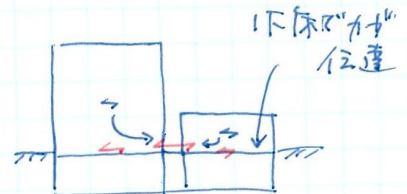
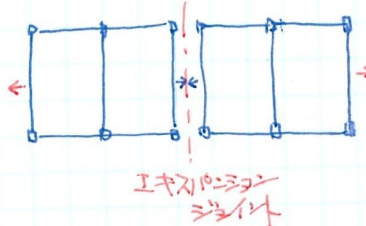
エキスパンションジョイント



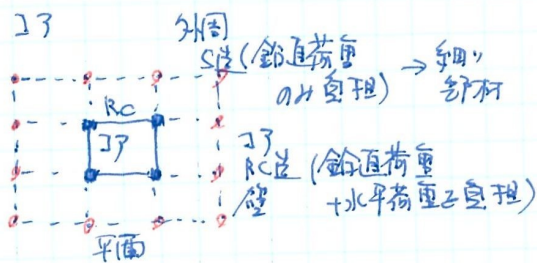
構造種別が異なる



不整形な建物



・ 2F



高強度コンクリート

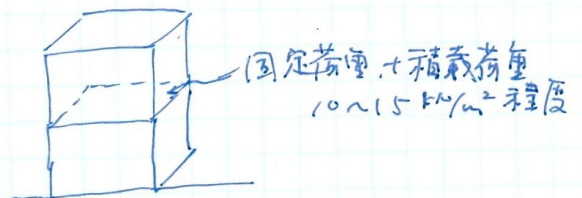
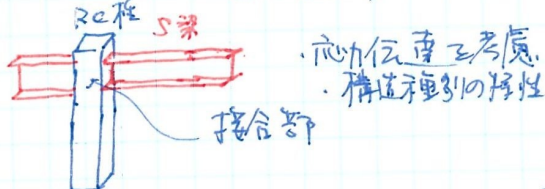
JASS5 (2018) 36N/mm² 超
JASS5 (2022) 48N/mm² 超

高強度鉄筋

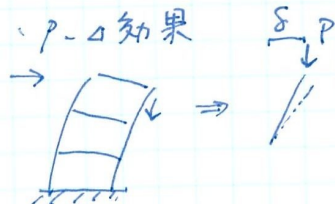
S10490 (JIS)
US10490 (JIS認定)
" 685 (")

・ コンクリートの設計基準強度
大 : セメント① -> 単位体積重量②

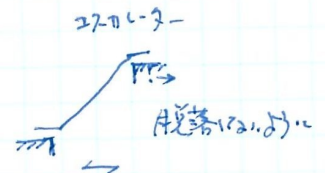
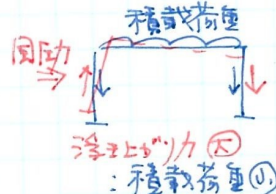
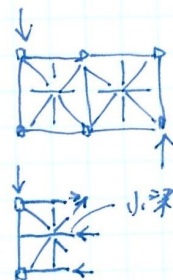
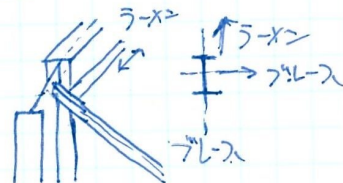
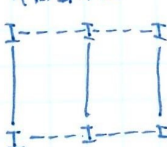
・ 混構造
柱RC、梁S
(0.7スパン)



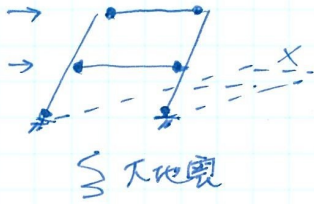
・ P-Δ効果



H形鋼柱

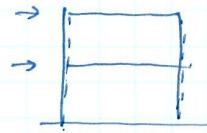


極めて稀に発生する地震 $\Rightarrow$ 倒壊・崩壊 (大) 損傷 (大)



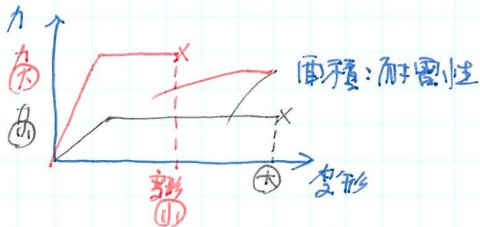
$\geq$ 大地震

稀に発生する地震 $\Rightarrow$ 損傷 (中)



$\geq$ 中地震

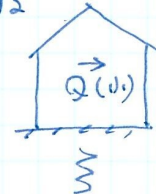
耐震性 = 強度 $\times$ 靱性 (塑性変形能力)



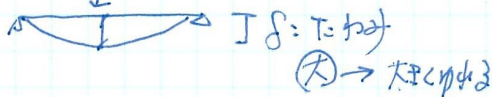
軽量化



軽くする



床のたわみ



固有振動数: /秒間の振動数

① $\rightarrow$ ②

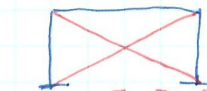
③

ゆわく 大にゆわく



耐震改修 (耐震性を向上させる)

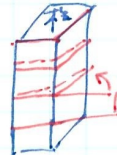
・耐力の向上



ブレース、耐震壁の増設

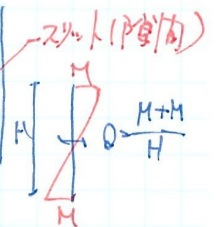
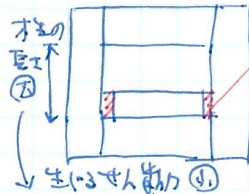
・靱性の向上 (変形能力の向上)

・せん断破壊防止
① = せん断強度の向上



炭素繊維強化
鋼板巻

② せん断力の低減



・地震力の低減

・軽量化

・免震化

